

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																			
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・雇用、評価制度、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別をしない体制を構築し、経営トップならびに管理職店長陣が積極的に関与している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7					
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1				
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・労働基準法等の内容を理解し、長時間労働を正のための作業項目の削減、また営業時間短縮を通じシフトを抑制するなど勤務体制の整備・対応を行っている								8.5 8.8												
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	・採用対象者のなかに外国人労働者も含んでいる					4.4			8.7 8.8		10.2 10.3										
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・自社労働衛生管理規定に沿った職場環境の整備と、売場バックヤードの定期的な 3S 点検を行っている					3			8												
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・メンタルヘルス等の体調不安に対する医師相談窓口を設置している					3															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・多様な人材が活躍できる人事評価制度を整備している ・女性に関しては積極的な管理職採用を進めている					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3										
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・健康支援のための保険制度の充実また、健康診断促進のため補助制度を設けている					3			8												
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・役職や等級に合わせた社内研修の実施 ・販売士等の資格取得の費用補助					4			8 9												
	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用									8.5		10.2 10.3										
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・廃棄物の種類、量など現状を把握して、削減のための計画を策定している													11.6	12.3 12.4 12.5		14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・全館LED照明や省エネエアコンに交換する等、エネルギー削減のための投資を行っている								7.3							13					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・環境にやさしいエコマーク商品の販売 ・リサイクルナーの回収活動								7.2 7.3							12.4	13.3				

## とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
30 製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	・お客様に対し、文房具の替え芯やリフィルなどの詰め替えを推進						6							12	13	14	15	
31 社会貢献・地域貢献	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32 社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	・地域との対話に基づく、事業の地域への影響の把握					4					9		11	12		14	15	17
33 組織体制	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	・学校学習や教育イベントへの積極的な協賛				4									11		14	15	
34 組織体制	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	・栃木の産物や観光地をテーマにしたオリジナル文房具を開発し地域ブランディング向上に取り組む						8	9		11	12	13						
35 組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	・社内グループフェアにて、随時、法令順守の重要性を全従業員に向けて発信している																16	
36 組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	・経営理念を明文化しており、随時、社員に伝えている									8	9							17
37 組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用																		16
38 組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用																		16
39 組織体制	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用																		16
40 組織体制	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用																		16
41 組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用																		16
42 組織体制	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用												9		11	13	13.1		16
43 組織体制	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	・30代後継者（実子）への社長職承継済み									8	9							17

## とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1	未使用文房具の各種団体への寄付および文化イベントの開催		○		定期的に特定の団体に寄付を行っており今後対象を拡大する予定。また、文具を通じて文化の楽しさを感じてもらう「とちぎ文具博」や書道教室を開催していく	1			4														
2																							
3																							
4																							

### 【記載留意事項】

- SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
  - 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
- なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- 「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
  - 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるばし認定、森林認証制度など）